

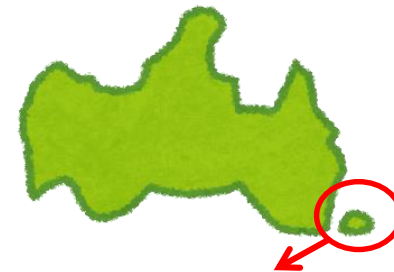
取組の概要

取組の概要 : 高品質果実の増産による農家所得の向上
 計画作成主体 : 周防大島地域農業再生協議会
 対象品目 : かんきつ (産地面積: 13.1ha)
 主な取組主体 : 山口大島農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業 (シートマルチ資材の導入)

ポイント

シートマルチ被覆栽培を推進し、関係機関が一体となった栽培技術研修及び販売促進することで、やまぐちブランドである「島そだち」の増産を図る。
 これにより、販売額10%以上の増加を実現する。

地区の概要



山口県大島郡周防大島町
周防大島町地区

産地の現状と目標

〈現状: H27年度〉

○シートマルチ
 被覆栽培面積 : 13.1ha (出荷数量154t)
 販売額 : 24,948千円

〈目標: H31年度〉

○シートマルチ
 被覆栽培面積 : 13.1ha (出荷数量170t)
 ○販売額 : 29,484千円



推進体制

地域の関係者 (山口県柳井農林事務所、山口県柑きつ振興センター、周防大島町、山口大島農業協同組合) が一体となって事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

シートマルチ被覆の効果を高めるための研修会実施、排水対策の徹底やかん水指導等技術指導を実施。

〈周防大島町単独事業〉

○シートマルチ資材費の上乗せ助成 (島そだち比率向上対策事業)

事業効果

- シートマルチ被覆栽培の増加により、糖度の高いブランドみかん「島そだち」の増産が期待できる。
- 販売額の増加により、生産者の所得向上につながり、産地強化を実現。

～島そだちの販売額～

